



み い

62年

4月

A6336

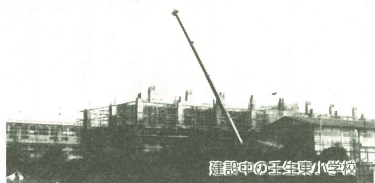


新入学児

509名

さくらの花さく四月、町内の八つの小学校で入学式が行なわれました。今年の新入学児童数は、男子266名、女子243名の合わせて509名が新一年生になりました。新一年生達は、両親の不安とはうらはらに、元気いっぱいに入學式を済ませ、帰宅して行きました。*一年生。のみなさん、一日も早く慣れて、楽しい学校生活を送ってください。

(写真は、9日に行われた藤井小学校の入学風景)



調和のとれた

昭和62年度一般

昭和62年度の 主な事業

(1万円未満は切り捨て)

創造性に富む
心豊かな人づくり

壬生東小學校増築工事	校舎	鉄筋コンクリート造3階建
壬生北小學校増築工事	給食室	鉄筋コンクリート造平家建
ふれあいプール開工工事費		9890万円
宿泊研修施設工事費		1億5000万円
旧稲中体育館改修工事		1700万円
図書館費（図書購入費）		500万円
歴史民俗資料館費（1周年記念講演・企画展関係）		137万円
公民館費（町民大学・公民館寮・各種学級等）		319万円

明日をつくる
基礎的條件の整備

道路新設改良費	3億7417万円
駅東地下道設置委託料	1億円
一里塚線・駅東広場工事費	3560万円
城址公園整備費	6000万円
国谷第二児童公園他整備費	1180万円
公園墓地基本計画調査委託料	3000万円
北園東横断道路開通道路調査委託料	2500万円
壬生北地区面整理事業(仮称)基本計画調査委託料	1000万円

生きがいある
社会福祉の充実

社会福祉協議会補助	1888万円
重度心身障害者医療費	1152万円
デイ・サービス事業	971万円
児童手当	5910万円
敬老金	1273万円
健康診査	1496万円
結核検診	544万円
在宅当番医師委託料	151万円

安全で快適な
生活環境づくり

焼却施設修理……………	1272万円
一般廃棄物運搬・最終処分委託料……………	869万円
ごみ収集・運搬業務委託料……………	1752万円
し尿投入処理委託料……………	1734万円
し尿処理場建設費……………	2億4644万円
公共下水道会計への繰出金……………	1億7965万円
常備消防費……………	2億5055万円
雑草刈取委託料……………	120万円

活力ある
地域産業の振興

町中小企業融資制度貸付……………	7140万円	貸付
産業振興補助……………	950万円	補助
県営園場整備事業補助……………	1612万円	補助
団体育園場整備事業補助……………	650万円	補助
県営基幹排水対策特別事業負担金…	2120万円	負担金
水田農業確立対策指導推進事業…	525万円	指導費
県単まわづくり振興対策事業補助…	580万円	補助
肉用牛導入促進資金貸付……………	1000万円	貸付

特 別 会 計 予 算

		前年比			前年比
水道	収益の予算……………	3億8471万円 (0.1%減)	国谷土地区画整理事業……………	9310万円 (5.9%減)	
事業	資本の予算……………	4643万円 (75.7%増)	国民健康保険……………	15億5476万7千円 (0.2%減)	
	収支の不均衡については損益勘定留保資金等で補てん 収入…………… 支出……………		老人保健事業……………	10億2766万5千円 (8.3%減)	
公共下水道事業……………	7億8800万円 (18.1%減)		奨学資金……………	209万円 (15.7%増)	

壬生町民憲章 1. 心のふれあいを大切にし教養と文化の高い町をつくります

人間性豊かな町づくりに

会計予算63億5800万円

昭和62年度の町予算が、3月5日から16日まで開かれた定例町議会で議決されましたので、そのあらましについてお知らせします。

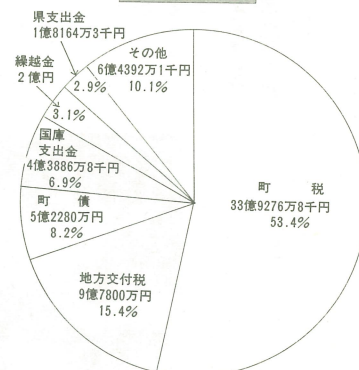
般會計のあらまし

昭和62年度の予算規模は六三億五八〇〇万円で、前年度当初予算五七億一五〇〇万円に比べて六億四三〇〇万円（一一・三％）増加した予算規模となりました。

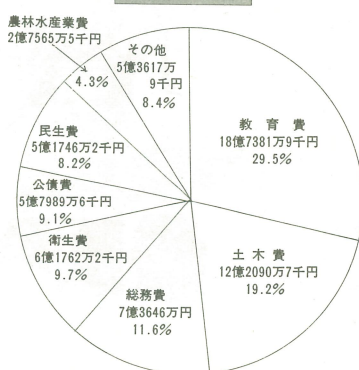
重点事業として、前年度からの継続事業である壬生東小学校校舎の増改築及び壬生北小学校校舎の増改築事業を計上し、義務教育施設整備事業の整備に ついては、社会体育施設は、60年度から推進している町づくり事業「ふれあいの広場」整備事業関係予算を計上した。

生活環境整備等では、屎尿処理場建設関係予算を計上するとともに、都市計画道路事業である生駅東広場の整備及びこれら重要に関連のある生駅地下道建設を行い、更に都市公園整備は引き続き壬生城址公園の整備と新たに国谷第一児童公園整備を図ることと

歲入



歲出



農業の振興については、農業基盤整備に不可欠である圃場整備を推進するとの、羽田・中泉及び前年度事業で着手した国谷地区に於ける助成費を計することにも、同地区圃場整備と並行して実施する県営葛井排水対策特別事業（恵川）の予備措置をいたしました。商工業の発展策としては、商工会に対する助成、中小商工業者貸付金を計上し、地域・地産・商工業者の育成を図る考えであります。社会福祉の面では、老人の在宅福祉対策として新たにデイ・サービス事業を導入するとともに、町社会福祉協議会の福祉基金拡充のための予算を計上いたしました。

性質別の構成では、普通建設事業費（四億二、三四四万三千三八・一％）、人件費（四億三、八六六万六千四二・三・五％、特件費七億五、五四四万二千四一・三・九％）となつております。

以上、予算編成の大要及び重点事業等について説明しましたが、予算の詳細については表を願く下さい。

5月は「善意高揚」の月です

昭和61年度事業の 施設落成を祝う

町では、61年度中に完成した施設等の合同落成式を3月27日、壬生町農協会館に、町議会議員、工事関係者など約一〇〇名を招いて行いました。

この日は、式典に先立ち各施設を見学し、式典は、町長あいさつ、工事経過報告につき、工事協力者への感謝状贈呈が行われました。

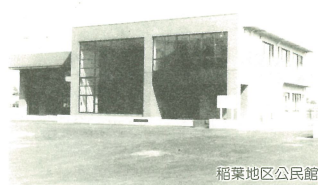
完成した各施設の建設概要は次のとおりです。

着工 昭和61年11月17日
完成 昭和62年2月28日
総工費 四六九二万円
施設概要 増築工事：鉄骨一階
建二六五㎡、改築工事：増設部分二九㎡

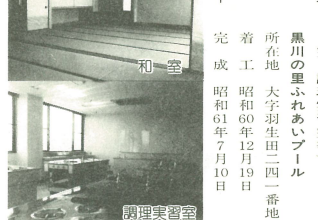
稲葉小学校プール
所在地 大字上稲葉八八一番地
着工 昭和61年4月17日
完成 昭和61年6月25日
総工費 三八四八万円
施設概要 プール六三三㎡、管理棟九六㎡

稲葉地区公民館
(年金積立金元融資施設)
所在地 大字上稲葉九三二番地
着工 昭和61年9月12日
完成 昭和62年3月20日
総工費 一億一〇二万円
施設概要 鉄筋コンクリート二階建六一五㎡(一階：講堂、和室・図書室等、二階：研修室・調理実習室等)

黒川の里ふれあいプール
所在地 大字羽生田二四一番地
着工 昭和60年12月19日
完成 昭和61年7月10日



稲葉地区公民館



二〇〇人の剣士が
好勝負を展開
町民剣道大会

第一回町民剣道大会が、3月15日武道館で開催され、町内のちびっ子剣士、少年剣士など約二〇〇人が白熱した勝負を展開しました。

大会の結果は次のとおりです。

小学一・二年生の部
優勝 秋沢俊幸君(羽生田)
準優勝 柏尾浩一君(壬生少年)

小学三・四年生の部
優勝 藤田聡君(壬生少年)
準優勝 富水健太郎君(おぼろ)
小学五・六年生の部
優勝 鈴木充君(壬生少年)
準優勝 佐藤隆裕君(壬生少年)
中学生男子の部
優勝 浅井建君(壬生)
準優勝 伊南政利君(南大綱)
中学生女子の部
優勝 大垣ひとみさん(壬生)
準優勝 大橋美由紀さん(壬生)
※小学生の部の一内は教室名

稲葉地区公民館の
利用について

この度、建て替へ工事が完了し、4月から、オープンいたしました。内容・設備も一層充実し、町民のはば広いご利用を、お待ちしております。

利用時間 午前八時三十分～午後九時
休館日 毎週月曜日

区 分	稲葉地区公民館		
	午前8時から午後5時まで	午後1時から午後5時まで	午後5時から午後9時まで
講 堂	2,000円	2,000円	3,000円
研 修 室	1,000円	1,000円	1,500円
調理実習室	600円	600円	1,000円
日本間1室	500円	500円	750円
日本間2室	1,000円	1,000円	1,500円

受付時間 午前八時三十分～午後五時(月曜日を除く)
利用料金は次のとおりです。

乳児・妊産婦医療費 の受け方

助成額が変わり、4月診療分から
1ヵ月1,000円の自己負担がかかります。



妊産婦医療費の助成

この医療費の助成は、乳児・妊産婦の病気の早期発見と、早期治療を促し、保健の向上と福祉の向上を図ることを目的として行われています。

乳児医療費の助成

○助成を受けられる方
健康保険に加入していて、町内に住所のある一歳に満たない乳児の保護者

○受給期間
誕生から満一歳になる日(誕生日の前日)の属する月の末日まで、転入のときは転入日から、転出のときはその日まで

広報みぶ

○医療受給資格証交付申請に必要なもの
健康保険証・印かん

いま、地価どれ位 地価公示価格決まる

昭和62年の地価公示価格が公表されました。

この価格は、国が地価公示法に基づき、土地について売り手買い手のどちらにもあつたもの、正常な価格を表現したもの、毎年1月1日現在で調査し、4月1日にその判定結果を公示するものです。

本町は次のとおりですが、詳細については閲覧希望される方は企画課へおてください。

市街化区域 (1㎡当たり)		市街化調整区域	
標準地の単位面積当たり価格等		標準地の単位面積当たり価格等	
・市街化区域		・近隣商業地域	
・住居地域		・中央町三七番三(中央町)	
中央町三七番三(中央町)	二一五、五八、七〇〇円	中央町二二四八二、三〇〇円	
安塚字下原八九番四五	五、二〇〇円	安塚字宿坪一三三番二	一五、七〇〇円
・第一種住居専用地域		七ッ石字柴田内七九〇番	七、七〇〇円
大師町八二九番三外(大師町一五三)	四九、一〇〇円	安塚字西原二七八番一	一三、四〇〇円
		外	

健康帳
助成申請の出し方

○申請のしかた
保険診療証明を受けた助成申請書に、受給資格者の記号番号、加入保険、金融機関名などの申請者記入欄に記入捺印し、預金通帳・受給者名義を持参の上、役場民生課又は支所へ申請してください。

○申請期間
保険給付を受けた日から一年
○助成額
このほど助成制度が改正にな

医療助成免除の
免除申請の出し方

助成対象者の世帯員全員について、町民税が課税されていない場合は、一〇〇〇円の控除が免除されます。

○申請のしかた
医療費助成免除の免除申請書に受給資格(者)証の記号番号、加入保険などの申請者記入欄に記入捺印し、申請してください。

なお、6月診療分からは、もう一度申請が必要です。

壬生町民憲章 1. 思いやりに満ちた心であたたかい社会をつくります

壬生町民憲章 1. 自然と歴史を大切に、よりよい環境をつくります

人事異動

役場職員（ ）は旧
異動と昇格4月1日付

[illegible][illegible]

最近、昔のお母さんから、千子防接棟の相談が多く入ってきました。対象者は、通知を出していますが、当日、熱があつたし、かにかかつてまだ二週間くらいでうとうたふようなか等、体調の事が一番多様です。

千子防接棟は、健康な子供が、体の調子のよいときに受けるものが前提で、なんとなく氣になつた様子がある時は、予診の医師に相談して下さい。

全館内
竹内敬子 二保保育所 保健課主事
下内敬子 二保保育所 社会教育課主事
後藤孝典 〃保健課主事
水迫主事 青木紀 〃企画課主事
課主事 南大詞主事 蛭沼豊子 〃水害課主事
子 〃管理課主事 〃教育課主事 加藤由美 〃総務課主事 〃教育課主事
一関口幸男 〃住民課主事
教育課主事 石巻徳子 〃住民課主事
課主事 菅財主事 神木幸子 〃建設課主事 〃農務課主事 高山和昭 〃建設課主事 〃土木主事 三上賢 〃建設課主事 〃同主事
〃税務課主事 〃同主事 若林隆夫 〃水道課主事 〃同主事 篠原一雄

測るのは当然で、三七度以上ある場合にははけられませんが、はしかや、おたふくかぜ、水痘などにかかった時は、その病気が治つてから一月以上たつた後に受けます。兄弟がその横伝染病にかかっている場合は、潜伏期のあいだかもしれないので、少しのほしは様子を見て下さい。決して、決められた日に、休調が悪くてきこえなかつた時はどうしたらよいでしょうか。

対象者への周知は一回しきりですが、年間の接種日程は、ふれあいカレンダー」に記入して

▽農機課主査 同主査 大橋
▽農務課主事 同主事 楠
子▽農務課主事 同主事 大垣
成仙▽社会教育課司書渡理彦
▽保健課主事 第二保育所 大
悦子▽第三保育所 第二保
山朝子▽第三保育所 第二保
所 山井貴子▽第五保育所第
第二保育所 渡根秋子▽第
第三保育所 小林久美子▽第
保育所主査 第二保育所主査 寺内小
富居美枝子▽生田小 藤井小
大宮恭子▽羽生田小 一
熊倉好子▽睦小 羽田小 長
智子▽南大中 睦小 古川
古川

あります。期間、年齢内でれば、他の日も受けることができますので、上手に計画を立てて受けて下さい。なお、三歳を過ぎますと「尿検査証明書」が必要になります。検査医院で用紙がありまして、検査を受けたい子の手帳と一緒に持参下さい。

予防接種は、受けた個人抵抗力を十分に養うというだけでなく、地域の八〇％以上の人が免疫をもつと、病気の流行が詳細には、この意義もあります。

詳しいことは保健課では母子健康推進員まで聞いて合わせて下さい。

採井小 南大史 谷原千子

採用 4月1日付

▼社会教育課 赤羽根和男 ▼保健課 平石三夫 ▲総務課 増山士郎 ▲税務課 野沢栄一 民生部 大関昭子 第五保育所 渡辺孝子 第二保育所 益吉道弥 第三保育所 川島久一 清浦七恵 図書館 下沢淳子 ▲幼保課（清掃センター）荒保男

退職 3月31日付

▲加藤雅彦 消防組合 清長 ▲玉田広子 総務課主幹 ▲大塚祐子（企画課主任） ▲小野親子 第五保育所母 青木昌子 第三保育所母 ▲川島久一 清浦七恵 ター技手

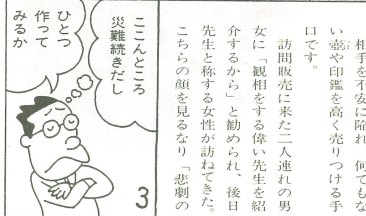
壬生町民憲章 1. 働くことにより喜びをもち豊かな生活をきずきます

消費者コーナー

あなたを狙う悪徳商法 ②

靈 感 商 法

不安をあおる話には十分注意を



相手手を不安に隔れ、何でもな
壺や印鑑を高く売りつける手
です。

訪問販売に來た二人連れの男
に「親相をする偉い先生を紹
するから」と勧められ、後日
生と称する女性が訪ねてきた
これらの顔を見るなり「悲劇の

相か出ている。印鑑か悪いのかは……」と言ひ、印鑑を見せると「これは不幸を招く。幸せのため来る印鑑をつくりなさい」と口を説かれ、二十万円で新しいのを買わされた。

数日後、印鑑を清めるため、もつと偉い先生に合わせる」と

の部屋に連れていかれた。「先生」に「悪霊がとりついて、このままでは不幸が絶えない」と不吉なことを言われ、百万円もする「幸福の壺」を買わされた必要以上に不安をあおりたてた話には、十分注意しましょう。

広報みぶ

品 名	単位・品質	最低値～最高値	平均	前月平均
小 麦 粉	1 等 粉 100 g	168～ 233	203	199
豚 肉	も 肉 100 g	118～ 330	190	170
サ ラ タ 油	ビ ン 1,650 g	316～ 658	485	473
砂 糖	土 白 糖 100 g	215～ 270	243	241
し ょ う 油	濃 白 油 100 g	230～ 290	257	256
塩 さ け	100 g	100～ 298	163	155
さ ば カ ン	水煮 2 号	93～ 150	117	115
インスタント コ ー ヒ ー	150 g	850～ 1,150	1,002	1,012
キャベツ	1 kg	60～ 250	121	66
玉 ネ ギ	1 kg	110～ 186	149	137
卵	10個入 M	138～ 200	166	167
ち り 紙	1,200枚	198～ 470	272	266
ティッシュペーパー	400枚	118～ 150	134	128
洗 剤 洗 剤	2.65kg	860～ 930	896	867
台所用洗剤	380ml	129～ 788	166	163
ラ ッ プ	30cm×20m	130～ 220	182	177
アルミホイ	25cm×8 m	99～ 140	123	121
灯 油	18 ℓ	800～ 900	854	875
プロパン	5 m ³	2,800～ 2,950	2,820	2,805
ガソリン	レギュラー 1 ℓ	110～ 120	117	117
軽 油	1 ℓ	70～ 75	72	73

三月の町内価格調査結果

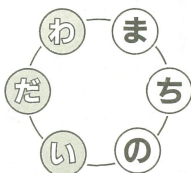
図書館だより
 移動図書館
 ○幸町一丁目 なかた洋品店裏
 5月6日(水) 午後2時より
 ○安塚 安塚小家庭
 4月22日(水) 午後2時半より
 (次は、5月20日(水)です)
 移動図書館は約一時間です。
 ・一人5冊・家族の人数分までです
 ・一人家族の場合、2冊まで
 ・次の巡回日では約一ヶ月間
 借りることができます。なお本
 館で借りた本の返却もできます。
 読書会・図書館2階会議室
 5月8日(金) 午後1時半より
 テキスト 水上勉著「帯川」
 雑誌がふましました。
 四月号から新しく入った雑誌は
 ○よみの、文芸―

図書館だより

13

2月の利用		せ	
入館者	2,741人	○週刊誌・週刊朝日	オ・ハ読物、群像、小説新潮
貸 出	3,824冊	○皆さのり、リクエストによりリ ブレジンド・コペル 21	野生時代、俳句、短歌
一般書	1,735冊	※最新号のほは、誰とも貸出 し、コピーサービスを行って います。どうぞ御利用くださ	○歴史・旅行、健康読本、旅
児童書	2,089冊		○園芸・旅行、健康読本、旅
登録者	138人		趣味の園芸、農耕と園芸、園芸
登録計	5,146人		将棋世界、ベイスボールマガジン、壮快 ン、壮快 ○婦人・子供 レディブティック、主婦の友、 子どもの本棚、こどものしあ

壬生町民憲章 1. きまりを守り互いに信じあう明るい町をつくりま



町民のひろば はみんなで作るページです。「まちのわだち」は身近な二
「ユースやできごとを」「われら仲間たち」は、スポーツや芸術などのサークル
を紹介しつづけます。掲載を希望される方は企画課広報統計係へ一報ください。

本番に備えて

春季全国大震災予防運動期間中の3月7日、
石橋地区消防組合と町消防団合同の消防演習
が、壬生町農協本所で行われました。
午前10時、一階台所から出火。一九番通
報により各消防隊が出動、負傷者を救出し、
それらが防ぎよう体形をとり一斉放水を実施
しました。
演習終了後は、農協職員により、消火器に
よる初期消火の訓練も行われました。



お年寄りたちのみごとな作品が並ぶ

第1回老人作品展覧会が、3月6日壬生中
央公民館中ホールで開催されました。

この日は、同時に第九回老人演芸大会が大
ホールで行われ、町内のお年寄りたちが公民
館に集まりました。出品された作品は、手芸
品・絵画・書・細工品など120点にも及び、
とても素人とは思えないような出来映えの作
品に、立ち寄った人たちから感嘆の声が出て
いました。



自衛隊入隊者激励

3月17日、高校を卒業し自衛官として
入隊する五名の方が、町長室を訪れました。
榎井町長より、真心と書かれた色紙
が、各人に贈られました。同席した壬生
町自衛隊父兄会松井晴夫会長よりお祝いも
送られました。入隊者は、希望に満ちた
まなざしで、激励の言葉をかみしめてい
ました。



短歌

壬生町文化協会文芸部選

正田良次郎
鏡の中に集箱を飾るインコ居
てその退屈さわ身にしひびく
小平さよ子
散れる露を庭に拾ふもとな
さよ病の嬌き友を見舞ひ来て
角田 節子
男体に雪雲厚く覆ふ日を寒の戻
りの風吹きさすむ
神林 文恵

俳句

佐藤 淑子
さざ波のたみし光や春浅し
鈴木佳世子
早春や花のカタログ届きけり
宇井 秋汀
熱気球雲雀の空を侵し浮く
秋山 仙
あどけなき頭を決めて難仕上ぐ

われら 仲間たち 町文化協会 文芸部



(写真は文芸部ひさご会のみなさん)

心にうたを

町文化協会文芸部は昭和二十
四年に結成された壬生町文化協
会を軸に、ひさご俳句会、短歌
会、六美歌会の四グループで
組織されており部員は八十名、
どのグループも毎月一回の会を
持ち、その作品の中から優秀な
ものを、広報みぶの文芸欄に
推薦しております。

短歌・俳句は一冊のノートと
一本の鉛筆があれば事足り、炬
燵でも床の中でも自分ひとりだ
けて出来るという手軽さがあり
ます。而し一首一句を生み出す
苦勞は言うに言はれぬものであ

るが、その半面よい作品が出来
たときの嬉しさはまた格別なも
のです。
近年は若い人よりも年配の方
の入会が増えているが、短歌・
俳句に親しむことは老化防止に
は最適だと思います。ゲートボ
ールなどで体を鍛え短歌又は俳句
で頭脳を活性化させることで、
心身共に健康な老後を送ること
が出来るとしよう。

入会を希望する方は文化協会
事務局へ御申込み下さい。

部長 鈴木茂弥

国際化社会の次代を担う

サーパス会員の大橋誠さん



「日本食ワンダフル
でも、ナットーはダメな」
と書いていたトニーさん

日本サーパスの会員である本町の太橋誠さん
(福楽下馬木) は、3月13日から14日にかけて
イギリスのトラベラーをホームステイさせるな
ど、今までに三人の外国人を受け入れ、お互い
の物の考え方や文化を理解し合い、国際化社会
の中で民間レベルの地道な活動を続けています。
大橋さんが入会している日本サーパスとは、
「心の通う友人を海外に作る」を合言葉に、
会員同士が海外旅行の際、家族の一員として自
宅に迎え入れる。ホームステイ・システムを組
織的に運営している、サーパスインターナシ
ヨナルの日本の窓口です。
この会へ入会し二年になる大橋さんは、県青
年海外体験研修団員としてアメリカへ派遣され
るなど次代を担う青年として期待されています。

楽しい学校生活

壬生小学校五年
沼田 百恵



わたしが、学校生活で好きな
時間は、休み時間とそうじの時
間です。もちろん、授業もすきで
すが、それよりも好きなのです。
そのわけは、休み時間、友達

と話をしたり、遊んだりできる
からです。たとえば、みんなで
長なわとびをしたり、ドッチボ
ールをしたりします。長なわと
びでは、最高、四百近くまでと
べました。みんな、しんけんで
す。先生も、時々、入ります。
そうじは、一人ひとりで、分た
んをきめて、みんなで助け合っ
てやると、早く、きれいにでき
ます。広い学校を、全校生徒で協
力してきれいにした後は、とて
も気持ちがいいです。
その他、毎日の学校生活が、
とても楽しく、みんなと仲よく

町史編さん だより

68

目で見る町内史跡

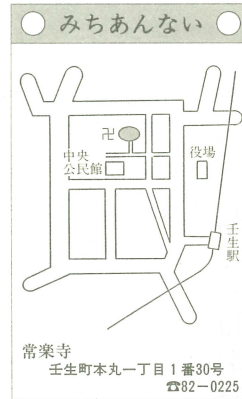
第二回 常楽寺

本寺は山号を向陽山といい宗派が曹洞宗で、本尊として釈迦三尊を安置しています。開基は、寛正三年に壬生氏初代筑後守胤業が車塚にあった密宗の大本寺を移築開創し、一族の菩提寺としたと言伝えられて

壬生領史略の常楽寺（江戸時代）



現在の常楽寺



信仰し、この寺を篤く保護し鳥居家の菩提所としました。また、正徳二年壬生城に封じた鳥居忠英は、曹洞宗を深く

常楽寺
壬生町本丸一丁目1番30号
☎82-0225

五月の納税

国民年金第一期分
(四・五・六月分)

まちのうごき
4月1日現在

総人口	38,196人	(- 3)
男	19,011人	(+ 7)
女	19,185人	(-10)
世帯数	10,725世帯	(-17)
() 内は前月比		

町史「通史編」掲載用
写真提供のお願い

町史全七巻のうち二巻は通史編を発売する予定ですが、町民の皆さんに目で見ながら楽しく読んでいただけるように、写真等をふんだんに使用したいと考えております。

ご家庭にある古い写真帳などに、壬生町に関係する昔の様子を撮った写真がありましたら、是非ご連絡をお願いします。

連絡先 役場町史編さん室

(八二) 二二三六
内線二五二・二五三番